



海のたより



微風のMCCカップ、最終レグ
左からDB、アルミス、オデッセイ

目次	行事予定
表紙 MCCカップレース	7月10・11日 三河湾周航レース
P 2 狙った優勝、スーパーウェーブ	7月17-19日 パールレース
P 3 MCCカップレース航跡図、成績表	7月25日 体験乗船(海と遊ぼう)
P 4 7月25日体験乗船協力艇募集	8月1日 蒲郡マリンカップレース
P 5 答志島クルージング・バイキング	8月29日 理事長杯ヨットレース
P 6 蒲郡マリンカップ案内	

年間スケジュール決定時に優勝を狙う

10分差のスタートに微笑む

SUPER WAVE・長坂 収



昨年の写真



超微風のスタート



毎年早々に開かれるMCC役員会、ここでMCCの年間のレーススケジュールと担当コミッティーを決めるわけですが、この席上でスーパーウェーブは真っ先に6月の早朝レースであるMCCカップレースを希望しました。(注)選択順は前年成績によります。

ロングレースの担当コミッティーはスタート時間に各艇をスタートさせた後、10分後にスタートできます。

風の条件によってはとても魅力あるレースなんです。6月はそもそも梅雨のシーズンで風が弱い時期、そんな予想を思っていたとおり6月20日のスタート時間の午前7時は風が弱く、各艇弱い風を苦労して拾っている感じでした。

7時10分、我々スーパーウェーブ(以後SWと略称す)は10分前の風と同じような微風の中スタートする。先行した各レース艇はスピンを上げて帆走しているがあまり遠くへは行っていない。(良し良し射程圏内である)

最初のポイントである豊橋潮流ブイ手前付近で「ベベ」、「ランナー」、「ルートリス」を追い越し、次のポイントである梶島ブイに向かう。梶島ブイに向かうコースには「ダンシング・ビーンズ(以後DBと略す)」、「オディセイ」、がジャイブ先行していて、「アルミス」と「セレスティーナ」は佐久島方向へと向かっている。風は相変わらず弱く梶島方向へ向かって先行する2艇に何とか少しでも追いつこうと真剣にスピントリムを続ける。とにかく10分と言う時間差をもらっているだけに追いついてしまえば勝算ありと心の中で思っていました。

梶島ブイを「DB」、「オディセイ」に続いて3番手で回航。佐久島方向へ足を伸ばした「アルミス」、「セレスティーナ」はやや遅れて梶島ブイを回航。この梶島ブイから帰りのレグに入り次の回航ポイントである豊橋潮流ブイまで、各艇がどんなに神経をつかい、一喜一憂したレグになるうとは思ってもよかったです。(航跡図参照)

豊橋潮流ブイまでのレグで風のある海域や風のない海域を見分けつつ、かすかな風道をつかみつつとにかく潮流ブイに何とかたどりつく。潮流ブイを「アルミス」、「DB」、「オディセイ」に続いて4番手で回航。そしてそのままの順位で着順4位でフィニッシュ。

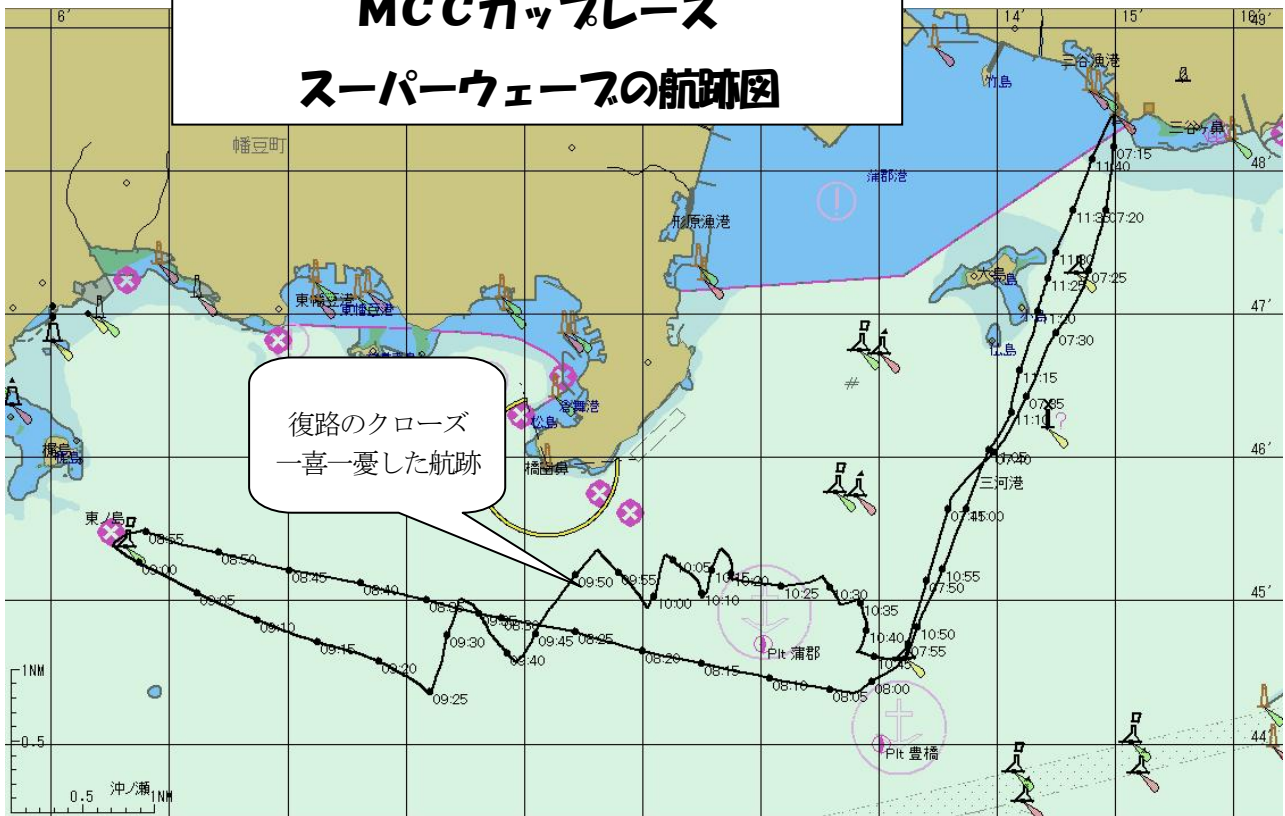
しかし、何と言ってもこのレース、10分の大きな時間差がものを言い見事修正順位で着順トップと修正トップの総合優勝をいただきました。参加各艇のみなさん本当におつかれさまでした。



最終レグ、先行する3艇

MCC海のたよ17月号・MCC海のたよ17月号・MCC海のたよ17月号

MCCカップレース スーパーウェーブの航跡図



コメント	<p>梅雨時、雨がいつ降ってもおかしくない天候 雨は無く良かったが、風も少なく気ままな風に参加艇は四苦八苦 豊橋で先行したアルミスはジャイブのタイミングがずれて後退 復路南へ出たオデッセイ、豊橋に戻ったらアルミスが待っていてくれたとか・・・ 終始良く滑りアルミス、ダンシングを良く追いつけて優勝・・・が いつものことながらコミッティー10分遅れでスタートしたスーパーウェーブが 先行艇の動向を見ながらファーストホームもあわやの走りで見上げて・・・ 長坂艇長曰く、自作自演でヒーローもいただいた、面白いレースでした コミッティを選択したことが最大の要因でした</p>							
名称	MCCカップレース							
コース	S-小島-豊橋潮流-梶島-豊橋潮流-小島-F							
距離	19		マイル					
風速	5m 以下							
スタート	7:00:00							
セール No	艇名	TYPE	(A)	到着時刻	着順	(B)	(A*B)	順位
5550	Super Wave 6	Slot 31	0.9910	11:34:38	1	4:34:38	4:32:10	1
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	0.9800	11:39:58	4	4:39:58	4:34:22	2
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	1.0160	11:38:28	3	4:38:28	4:42:55	3
4774	Armis 5	J/V9.6CR	1.0210	11:38:09	2	4:38:09	4:43:59	4
3687	Runner II	Yamaha 30SII	0.9300	12:18:16	7	5:18:16	4:55:59	5
4825	BeBe	Pioneer 9FR/PB	0.9140	12:25:03	8	5:25:03	4:57:06	6
4932	Lutris	Slot 31	0.9920	12:09:14	6	5:09:14	5:06:46	7
3173	C'elestine	Seam 31	1.0180	12:03:04	5	5:03:04	5:08:31	8

ヨット体験乗船協力艇の募集

下記によりヨット体験乗船を実施します、皆様のご協力をお願いします。

協力艇は、ラグナマリーナ鷺尾またはMCC中村に連絡ください。
疑問点あれば問い合わせください。



連絡先 ラグナマリーナ鷺尾 (0533-58-2800)
 MCC中村 (090-2929-6464)

三河湾ヨット体験乗船の実施について



主催 三河湾ヨット体験乗船実行委員会
後援・協力 ラグナマリーナ、海陽ヨットハーバー、
 ラグナマリーナヨットクラブ、三河湾クルージングクラブ

日時 7月25日(日) 9時から16時
場所 ラグナマリーナ、ビジター桟橋
海域 ラグナマリーナから帆走区域標識の間、三河大島周辺、
体験 帆走、機帆走、機走、海域等各艇長に任せる

実施方法

協力艇、蒲郡近在のヨットから20艇、30f以上の艇で募集
対人、対物、搭乗者保険加入艇、協力艇の乗員は5人以下3人以上
責任の所在、艇上の責任は各艇長

体験者は午前、午後の入替制で1艇5名*20艇*2回、
計200人を募集

原則、中学生以上の男女、ただし父兄同伴に限り小学生も可
9時集合、9時半から11時半までの体験で100人
13時集合、13時半から15時半までの体験で100人

MJC、「海と遊ぼう」720キャンペーンへ登録
募集は中日新聞等地元メディアを活用
小児用ライフジャケットは実行委員会確保



体験者には傷害保険に加入いただきます。
体験者には参加料500円(保険料、飲物代等)を負担していただきます。
協力艇への謝礼はありませんご協力ください。
協力艇乗員の昼食弁当、飲物は実行委員会確保。

当日は9時、13時に各艇艇長集合、打合せ後に体験者を紹介します。
その後、各艇に案内いただきます。
体験希望者はヨット初心者です、どのようにヨットを紹介するかはお任せします。
ヨットのギ装、進み方、景色、レース、クルージング、体験談、舵取、スナメリ等々

MCC海のたよい7月号・MCC海のたよい7月号・MCC海のたよい7月号

Viking 答志島クルージング

ホーネット 多田

入梅前の6月5日に、Viking 本間先生にお誘い頂き、答志島へ日帰りクルージングに行ってきました！！

計画時には参加していなかった自分がエリカにご一緒(?)させて頂いたご縁で誘って頂き、お言葉に甘えて、今回初めて答志島へ上陸しました。今回の乗員は本間艇長・早川・深井・自分の計4名で所要時間片道5時間の日帰り強行軍でしたが、日頃の心がけの良い人(^_^;)がそろったおかげで行きも帰りも絶好調なクルージングが出来ました。航跡図からも順調だったことが判ってもらえるのでは??? 海陽を6時過ぎに出航して答志島には昼前に和具港へ接岸し答志港側に有る



今回の航跡です。

島一番の繁華街で、地域限定ビール・めひびうどん・寿司を堪能、周辺の散策や買い物をして約3時間滞在し帰路に着きました。(自分一人で〇人分のビールを美味しく頂かせてもらっちゃいました)



地域限定のビール(旨かったー)



和具港へ接岸した Viking



めひびうどん(少し食べ始めてからのものですが)



さんま寿司も絶品でした

帰路の伊良湖水道を過ぎたあたりから、自分はお休みモードにドブプリ(_)Zzz 気付いた時には・・・海陽のチョット手前で、皆さんには申し訳ないことをしてしまいました。m(_)m 今回の様な、楽しいクルージングならいつでも参加しますので誘って下さ〜い!

MCC海のたよ17月号・MCC海のたよ17月号・MCC海のたよ17月号

夏は海で遊ぼう！スナメリの泳ぐ海を守ろう！！

第12回蒲郡マリンカップヨットレース

2010. 8. 1 (SUN)

11:00 START!

コース 三谷—小島(東)—帆走区域灯標—小島(東)—三谷

(大島、小島、仏島、三島めぐりレース)

夏・恒例の、楽しいイベントを企画しました。

三谷漁業協同組合の協力を得て、レース後は魚市場でバーベキューです。

レーサーもファミリーも一緒に楽しみましょう！！

賞品多数！乞うご期待！

主催 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会
共催 三河湾クルージングクラブ、白谷ヨットクラブ、JSAF外洋東海三河湾F
協力 三谷漁業協同組合、三谷漁港利用者会ヨット部会
適用規則 2009-2012 国際セーリング規則、帆走指示書
参加資格 小型船舶安全検査合格艇 乗員制限 小型船舶安全検査定員以下
出艇申告・艇長会議 8月1日(日)9:00 三谷漁港魚市場

申込締切 7月25日(日)

申込方法 郵送またはFAX 艇名、艇種、セルNo、連絡先住所、氏名、電話、FAX (様式別紙)
申込先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会
FAX 0533-57-4401 郵送先 443-0104 蒲郡市形原町三浦町 11-3
参加料 30f未満 8千円、30f以上 1万円
(バーベキュー参加料を含む、炭、食材、その他を用意いたします。)
振込先 三菱東京UFJ銀行名古屋営業部・普通・No2334627・口座名 ヨットレース実行委員会

表彰 8月1日(日)14:00 三谷漁港魚市場
部門分け・レーサー部門、クルーザー部門
クラス分け・各部門の参加艇数に応じてクラス分けする。
修正時間システムは、本レース独自のものを使用する。
各部門、各クラス別上位艇を表彰する。全艇に参加賞あり。
泊地 7月31日(土)は、三谷漁港内に係留可、事前申込要
問合せ先 FAX0533-57-4401 または Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp をお願いします。

お願い

体験乗船を一部艇に義務付けます、協力をお願いします。
各艇、バーベキューコンロを持参してください。
魚市場の下は濡れています、腰掛用にシートを持参してください。
ゴミは、各艇持ち帰っていただきます。ご協力ください。

第12回 蒲郡マリンカップヨットレース 参加申込書

艇名 (漢字等の場合、カナを付けてください)
セールNo (無い場合、無しと記入してください)
艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)
全長 m, feet
泊地 (通常、係留等しているマリーナ名を記入してください)

所有者(代表者)氏名
同上 住所

連絡責任者 氏名
同上住所(郵便番号)
同上 電話 FAX

参加料 振込日 年 月 日

レース前夜、三谷漁港に 係留したい、 係留しない

申込締切 7月25日(日)

申込み先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会

FAX 0533-57-4401

郵送 443-0104 蒲郡市形原町三浦町11-3

Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp

ハンディキャップ(修正時間係数)算出資料

艇種別の標準データ等から、本レース独自の修正時間係数を算出します。
次の項目について○印等でお答えください。

艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)

ファーリングジブ 使用、 不使用

プロペラ 船外機、フォールディング、フェザリング、固定2翼、固定3翼

出艇申告時に別紙乗員名簿を記載提出していただきます。 **当日提出** してください。
乗員の氏名、性別、年齢、住所(市町村名)及びコメントを記載してください。

第12回 蒲郡マリンカップヨットレース 乗員名簿

当日提出

艇名 _____ 艇種 _____ 全長 _____ feet

セールNo _____ 泊地 _____

所有者（代表者）氏名 _____

所有者（代表者）住所 _____

電話 _____ FAX _____

	氏名	性別	年齢	住所（市町村名）
(艇長)				
2				
3				
4				
5				
7				
8				
9				

コメント（各艇紹介に使います、乗員・艇の特色などを記入してください）

不足は裏面を使用ください。